

GKP下水道を未来につなげる会 in大阪公立大学（2023年7月18日）

GKP下水道を未来につなげる会（GKP未来会）は、令和5年7月18日に大阪公立大学水処理工学講座にて出前講座を行いました。貫上教授の全面協力を頂き、大阪公立大学での同イベントは3回目の開催となりました。学部3回生29名が参加し、グリーンイノベーションと下水道の関わりについて、グループワークを行い、学生同士で活発な議論が行われていました。

【実施概要】

講座名：水処理工学演習内での下水道事業及び業界の紹介

日時：2023年7月18日（火） 10時45分～12時15分

場所：大阪公立大学 杉本キャンパス 工学部G棟2階(G201-202教室)

対象：大阪公立大学工学部3回生 29名

実施内容：GKP未来会の紹介、グリーンイノベーションと下水道に関する事例紹介（カーボンニュートラルと下水道資源の利活用）、グループワーク、発表（対面）

参加団体：大阪市、日水コン、極東技工コンサルタント、神鋼環境ソリューション、水ingエンジニアリング、東亜グラウト工業



▲ GKP未来会のメンバー紹介



▲ 各班による討議内容の発表



▲ 貫上教授による講評

- ・多くの学生が下水道業界に対して良い印象を持ってくれたようで、本科目の受講生にとっては単なる座学だけでなく、実務の皆さんの意見を直接聞け、私としてもGKPの皆さんに支援いただいて良かった。（貫上教授の講評）
- ・学生への事後アンケートでは、講義内容は全員から満足と評価をいただき、また約8割の学生が今回の講義をきっかけに、下水道に関わる仕事や勉強をしてみたいと感じるなど、GKP未来会の目的を達成できた。（アンケート結果より）